



空に浮かぶビルや、
 タイムマシンのトンネルをつくりたい。
 いつの時代も変わることはない、
 子どもたちが空想する夢の世界。
 「こんなものがあつたらいいな」
 「いつかきつとつくりたい」
 私たちの夢や希望は、
 クレヨンやハサミを使って
 カタチにしたあの頃から、
 少しも変わることがありません。
 ユニークな発想を大切にしながら、
 人々の情熱や街の歴史を感じ取り、
 未来につながる建造物をつくっています。
 子どもたちに、さらにその次の世代の
 子どもたちに伝えていくために。
 それが、私たち清水建設の「しごと」です。

子どもたちに
 誇れる
 しごとを。